

国語(現代文) 広島大学 法・医・歯・総合科学部 国際共創 前期日程 1/3

<総括>

出題数 現代文3題

試験時間 120分

本文量が大幅減であり、文体が読みやすく、論旨は明快だった。設問意図がわかりやすい。

<本文分析>

大問番号	第一問 現代文
出典 (作者)	『「覚える」と「わかる」 知の仕組みとその可能性』(信原幸弘)
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量 減少 ・やや減少・変化なし・やや増加・増加 約2190字(2023年 約3900字)
難易 前年比較	難易(易化・ やや易化 ・変化なし・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)
一	評論	問一	記述	標準	漢字書き取り。従来通り5問。 「そんなこと」という指示内容を書く問題。 「条件を明確にして」という条件に従うこと。
		問二	論述	やや易	
		問三	論述	標準	
		問四			
		1	抜き出し	易	「前提」を「一文」で抜き出す問題。 「理由」とともに傍線部を説明する問題。 「イエス」と答える可能性の理由を書く問題。 「変容の順序に沿って」に従い説明する問題。 「本文の前半部分」から抜き出す問題。 「指揮者」を例にし、「刺激」という語句を用いて説明する問題。
		2	論述	やや易	
		問五	論述	標準	
		問六	論述	標準	
問七	抜き出し	やや易			
問八	論述	標準			

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・いろいろなタイプの評論を読んでおこう。
- ・漢字は必ず出るので日頃から勉強しておくこと。
- ・日頃から文脈を踏まえて文章をまとめる論述練習をしておくこと。
- ・抜き出しの対策も行っておくこと。
- ・100字程度の論述の練習をしておくこと。

国語(現代文) 広島大学 法・医・歯・総合科学部 国際共創 前期日程 2/3

<総括>

出題数 現代文3題

試験時間 120分

本文量が大幅に減少し、本文は読みやすかったが、設問意図がわかりにくいものが多かった。

<本文分析>

大問番号	第二問 現代文
出典 (作者)	『少年たちの戦場』(高井有一)
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量 減少 ・やや減少・変化なし・やや増加・増加 約3720字(2023年 約5010字)
難易 前年比較	難易(易化・やや易化・ 変化なし ・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)
二	小説	問一 問二 問三 問四 問五 問六	論述 論述 論述 論述 論述 論述	標準 標準 やや難 標準 標準 やや難	村長と五代の考えをまとめる。 「草村の発言」に即して書く問題。 心情変化の理由を書く問題。 傍線部内の表現を説明する問題。 主人公の心情の理由を書く問題。 「一連」に注意しながら「トマト」の象徴的な意味を説明する問題。

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・文脈や表現、設問の意図などを丁寧に読み取ること。
- ・あらゆるタイプの小説の読解問題を多く解くこと。

国語(現代文) 広島大学 法・医・歯・総合科学部 国際共創 前期日程 3/3

<総括>

出題数 現代文3題

試験時間 120分

本文量は変わらず、本文自体は平易。

<本文分析>

大問番号	第三問 現代文
出典 (作者)	「川沿いの町で」(野呂邦暢)
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量(減少・やや減少・ 変化なし ・やや増加・増加) 約3090字(2023年 約2960字)
難易 前年比較	難易(易化・やや易化・ 変化なし ・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)
三	随筆	問一			
		1	抜き出し	やや易	具体例を三つ抜き出す問題。
		2	抜き出し	易	筆者の心情を抜き出す問題。
		問二	論述	やや難	リード文に注意して心情の理由を説明する問題。
		問三	論述	標準	「文章中での対比」に注意する問題。
		問四	論述	やや難	「朝や昼の様子と比べ」に注意する問題。
		問五	抜き出し	易	「石垣に関する記述部分」に注意する問題。
		問六	論述	標準	「まだ」という傍線部の言葉に注意する問題。

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・色々なタイプの文章(エッセイを含む)を読んでおこう。
- ・100字前後の論述にも慣れておこう。